

# 寶林精舎

《題字・森神紫陽》

おんきほうよう  
妙心寺開山650年教区遠諱法要が盛大に行われる



法要に参加した26名の女性部

## 第47号

平成19年冬発行

一部単価135円(非売品)

正定寺花園会広報  
発行所

〒879-3104

大分県佐伯市直川大字

仁田原 寶林山正定寺内

TEL 0972(58)2190

FAX 0972(58)2192

隠 寮0972(58)2195

URL <http://www.saiki.tv/~shoji>  
e-mail [shoji@saiki.tv](mailto:shoji@saiki.tv)

住職 寿山士朗

十月二十三日(火)別府ビ  
ーコンプラザファイルハーモニ  
ーホールで「妙心寺開山六五  
〇年教区遠諱法要」が行われ  
ました。管長猊下導師のもと  
九州東教区内の百名の和尚さ  
まと檀信徒千五百名が参加し  
て盛大に行われました。  
正定寺から第二部青壮年部  
部長の小田木聖孝さんが役員  
として参加、また正定寺女性  
部二十六名が参拝いたしまし  
た。

この教区遠諱は平成二十一  
年の開山無相大師六五〇年遠  
諱に先立ち行われた法要で  
す。

二十四日は、遠諱慶讃で佐  
伯市の十七ヶ寺から七十点が  
出展され展示されている臼杵  
市「中国陶器美術館」へ見学  
に参りました。

この寺宝展には、正定寺か  
らも江戸期から明治に至る掛  
け軸など二回に分けて八点が  
展示されています。

檀信徒のみなまで文化や  
歴史に興味がある方は、是非  
見学に行かれてください。

(※1) 鹿児島・宮崎・大分  
の一四ヶヶ寺

(※2) 佐伯市二十二ヶ寺

(※3) 妙心寺初代和尚さま

「妙心寺開山六五〇年教区遠  
諱法要」に参拝した方々

### 【青壮年部】

小田木聖孝さん(細川内)

### 【女性部】

矢野 侃可さん(久留須)

竹下 好子さん(竹の下)

安藤リヨ子さん(中道)

川野久美子さん(堂師)

河野 豊美さん(江河内)

小野シマ子さん(久留須)

甲斐恵美子さん(江河内)

渡辺 昭子さん(久留須)

五十川キミエさん(横川)

染矢 文代さん(新中)

山元 都さん(内水)

小野 宣子さん(内水)

飛田 礼子さん(枕杭)

柳井久美子さん(市屋敷)

御手洗好子さん(枕杭)

武田フサエさん(神栗)

小野 明美さん(上の地)

平井 文江さん(神栗)

林 寿子さん(柚の原)

竹中 和枝さん(竹の下)

久保田 操さん(大鶴)

竹尾トモ子さん(川又)

大竹 琴美さん(大鶴)

星野 延子さん(向船場)

小田木布子さん(細川内)

小原 勿子さん(寺庭)

### 「慶讃・寺宝展」

《第一部》中国陶器美術館  
十月六日～十二日

《第二部》中国陶器美術館  
十二月八日～二十七日

入館料 三〇〇円

場 所 臼杵市市浜

電 話 097216222882

〈家族みんなで読みましょう〉

# 秋彼岸山門大施餓鬼が大勢の参拝者で行われた

九月二十二日は恒例の「秋彼岸山門大施餓鬼」が十名の和尚さまによりとり行われました。五色の幡に飾られた本堂で朗々たる声明に百三十名の参拝者が焼香して八霊の特別供養と、左記の皆さまから五百八十三霊の追善供養が行われました。（順不同・敬称略）

戸高 浅生	井崎 敏行	柳井 清水	簀戸 功吉	木下保治郎	飛田 文男	武田 守	安藤 広美	田中 隆一
植田 純市	小野 浩伸	柳井 主税	柴田 弘	鳴海 健二	戸高 寿生	武田 雄二	矢野 薫	国本 成昭
柳井 淳	小田木聖孝	御手洗欣也	星野喜三男	鳴海 三吉	桜井 米士	村西 栄二	小野 哲生	宮脇 晃
甲斐 照光	小野二三雄	宇戸ミヤ子	佐竹 徹幸	永富マツエ	御手洗喜義	甲斐 一男	高須賀芳包	永川 政子
河野 林	岡田 喜敏	野村 浩史	竹尾 育人	御手洗 孝	簀戸 展	森下 満	柳井 為義	五十川 邦廣
吉田 源蔵	鉄山 昌美	後藤 政子	星野 眞澄	後藤 安正	加藤 隆美	岡本みどり	竹下 正	河野 宏
園田ツヤ子	林 裕人	川野 貴重	星野 延子	吉田 努	原 豊喜	安藤 智公	大村 芳男	小野 宗仁
鴨尾 利夫	小野 山	柳井 昌之	竹中 道治	甲斐 好隆	柳井 有一	安藤 金喜	竹中サツキ	飛田 伝作
古元 聖人	川股 憲明	後藤 時子	竹元 詔二	三浦 清弘	小野美智治	柳井 節子	吉田 禮子	飛田 幸幾
富高 和夫	五十川キミエ	広瀬 広美	長田 文明	小野 文永	柳井順一郎	羽明 忠義	三宮 久人	小野 征夫
山田 佐一	大原 昇	広瀬 謙治	吉内 喜代	新 哲一	橋迫 寿生	川野久美子	水久保光夫	小野 賀一
戸高 直人	久保田清江	安藤 兼夫	吉内 音吉	小野 初恵	山下富美江	岩崎 徳孝	甲斐 陽一	佐脇 廣栄
山元 都	戸高小恵子	安藤 哲也	小野 義政	鴨尾 庫太	林 美春	川野 博信	宮下 浩一	小野 幾夫
柳井 正道	三浦 伸一	柳井 道則	甲斐 辰巳	小野 邦彦	志賀健一郎	川野 保	吉田 春道	山下 一博
御手洗沢吉	甲斐 朝美	安藤 慶喜	鳴海 由久	大石 幸子	染矢 一也	広瀬 豊喜	御手洗基茂	桜井サトエ
山畑 実	甲斐マツ代	安藤 慶喜	鳴海雄二郎	大竹 琴美	小野 哲夫	安藤 金喜	甲斐 龍太	桜井 孝
志賀 満	武田 敏秋	柳井 照雄	鳴海 勇	大竹 清源	小野 博正	柳井 隆喜	御手洗基茂	松井 文生
野の下 博	平井 均和	渡辺 淳一	鳴海吉三郎	大石 幸子	山下 繁彦	柳井 節子	小野 永生	羽明 忠夫
御手洗晴規	染矢 節子	安藤 武雄	御手洗正雄	尾形 利勝	山下 誠	川野 徳孝	水久保光夫	宮脇 正美
柳井 孝義	松田 昭治	安藤 征一	木下 善吉	尾形 一彦	久保田 和久	岩崎 徳孝	甲斐 陽一	柳井 春生

<家族みんなで読みましょう>

山口 直哉  
 小野 力  
 広田今朝夫  
 島田 裕子  
 三浦 幸一  
 久保田嘉博  
 三浦 信雄  
 三浦 一人  
 久保田和博  
 片岡 恒子  
 川野クニ子  
 大竹 昭二  
 足立 米寿  
 甲斐 律男  
 立箱 貞夫  
 甲斐 興宣  
 小野三三子  
 染矢 邦正  
 森下 修  
 安藤 税  
 柳井 則幸  
 柳井 睦夫  
 阿部 茂美  
 安藤 宗奉  
 伊東 好文  
 阿部 英治  
 広瀬 宏子  
 広瀬登代子  
 立箱 功  
 後藤 辰己  
 染矢 朝子  
 広瀬イソ子  
 後藤富士夫  
 小野 広太

柴田スミ子  
 安藤 秀明  
 飛田 晃弘  
 飛田 幸平  
 杉野 良雄  
 深田加津昭  
 佐竹 伸幸  
 大畑 利春  
 甲斐 健平  
 田野冲 義  
 高原 幸吉  
 吉田 勇  
 甲斐 典昭  
 鳴海 時子  
 鳴海 隆子  
 鳴海 信吾  
 山本 春男

山田 桂子  
 吉田 昌子  
 小野 邦彦  
 渡辺 邦子  
 元田平八郎  
 御手洗 環  
 渡辺 靖子  
 安藤 太  
 飛河 清水  
 河村 明  
 宮脇 更生  
 佐藤 和久  
 小戸タマエ  
 小野 美典  
 渡辺 嘉雄  
 矢野 恵子



各家のみなさまが  
 ご供養いたしました



〈家族みんなで読みましょう〉

第1回

# 正定寺杯ゴルフコンペ



九月三十日（日）直川カントリー倶楽部で「第一回正定寺杯ゴルフコンペ」が花園会青壮年部主催で行われました。

秋空の晴天にも恵まれ十三歳から七十一歳までの正定寺檀家・分家の皆さん二十二名が参加して行われました。

開催にあたり柳井道則総代から『高齢者に限らず正定寺を菩提寺とする若い方々にもお寺への参画と心のつながりをもとに育てたいと願っています。』の大会挨拶があり、Wペリア方式で終日和やかに行われました。

初代チャンピオンには小野和行さん（神内・四十七歳）が輝きベストグロスは平井均和さん（神内・六十四歳）が獲得いたしました。



鳴海三吉さん・鳴海和さん・柳井道則さん・安藤慶喜さん



阿部元治さん・川下佐和代さん・阿部茂美さん

〈家族みんなで読みましょう〉



柳井淳さん・柳井みはるさん・大司八重蔵さん・御手洗堅さん



吉内達也さん・とみネー・三浦日出男さん



武田博さん・小野和行さん・平井均和さん・平井正和さん



村西栄二さん・安藤佳代さん・大司八郎さん・小野永生さん



ベストグロスの  
平井正均さん

初代チャンピオンの  
小野和行さん



挨拶する柳井道則総代長

〈家族みんなで読みましょう〉

「第八回九州東教区花園会青壮年部研修会」が十月七日（日）に大分コンパルホールで開催されて第二部青壮年部長の小田木聖孝さん（正定寺）が九月十五日・十六日に京都本山妙心寺で行われた「第四回花園青壮年部大会」の本山研修を発表致しました。  
正定寺から柳井孝義さん・村西栄二さんも参加しました。



大分コンパルホールでの発表

「第二十六回花園地方大会」で花園会女性部総会が十月十一日（木）別府・亀の井ホテルで開かれ正定寺女性部役員の矢野侃可さんと竹下好子さんが参加いたしました。



秋彼岸には、直川苑へ女性部ボランティアとして女性部会員から寄贈されたタオルや石鹸を届けました。  
この「女性部ボランティア活動」も十二年目になり「梅干し」など県下の施設に寄贈する活動が行われています。



秋彼岸山門施餓鬼を準備する女性部の皆さん

「平成十九年度秋季特別布教」が正定寺で十一月十五日に行われ青壮年部長の小田木聖孝さんが本山研修報告を致しました。  
当日は佐伯市十七ヶ寺から十五名の和尚さまと百名の各寺院役員が集まり、正定寺からも甲斐照光さん・小野永生さん・岡田喜敏さん・鴨尾利夫さん・櫻井米士さん・平井正均さん・小田木聖孝さん・村西栄二さんと女性部十名が参加致しました。



平成十九年度秋季特別布教大会（於 正定寺）

平成十九年度 秋季特別布教が正定寺で開催され  
青壮年部長の研修発表が行われた

## 第四回花園青壮年部大会 (ボランティア組織結成大会)に参加して

九州東教区第二部青壮年部長・正定寺青壮年部長

小田 木聖 孝

九月十五日から十六日の一泊二日で京都本山妙心寺と花園会館において全国から一八二名の方の参加により青壮年部大会が開催されました。

今回はボランティア組織結成大会という事もあり、災害時特に前ぶれもなく突然襲ってくる地震時に関するボランティア活動について、お話を訓練がありました。

第一日目十五日は午後一時から東海大光管長猥下が御出席され開会式がありました。その後、一色花園会本部長の基調講演ついで特別講演関西在住のプロゴルファー古市忠夫さんにより「がんばれることへの感謝」と題してお話がありました。この方はゴルフアーになる前は神戸市長田区の高島屋商店街でカメラ店を経営し町内会の色々な世話役もされていたということでした。

昭和十五年生まれで平成十二年昭和七十五年)にプロゴルファーでは最年長でプロテ

ストに合格された方です。

そのきっかけとは、今から十年前のあの阪神淡路大震災であったと、家も財産も家族までも失い多くの人が絶望の中にあつて、焼け野原の中から町の復興のため「自らのプロゴルファーになる」という夢に挑戦することで、町のみんなに勇気と希望を与える事が出来るのではないかと話して実現することができたと話していました。

プロゴルファーと言えば普通は、小さい頃から英才教育を受け、才能・体力とも優れたごく一握りの人にしか与えられない資格であり、この方は還暦直前に年間数十人しか合格しない厳しいプロテストに合格するという過去に例のない偉業を成し遂げられました。

これは、六十才という年齢で人並み優れた体力・才能があつたわけではなく、努力と感謝する心をいつも持ち続けていた。プロゴルファーにな

るためには、家族の支えがあつたこと、また町の人たちみんなが応援してくれたこと、その沢山の人の支え、励ましがあつたから、頑張る事が出来た。【ひとはひとりでは生きていけない沢山の人のお陰で生きている】と言われました。

また、話の途中で病魔に犯されて余命わずかな熊本県の十二歳の青年の書かれた詩を紹介されました。【壁】という題で『壁に立ち向かつてはくはいま、これは壁ではなく扉かも知れない、早くこの扉の鍵を開けたい、そのために頑張ろうと思った。そして、壁にぶつかったことに感謝している、うれしいと、今、生きているだけで十分幸せだ!』

人は常に積極性を持ちそしてみんなに感謝する人になるように心がけることが大切である。また人生一期一会で出会った人、誰の話でも聞く姿勢が必要である。そして人は心の若さいつも前向きな姿勢が必要で、身体の老いる事へも感謝をすると言われました。

これらのことは、今皆さんのおかげで生かされている自分を感謝し皆さんのために自分出来る何かをしましよ、と言う事ではないかなと思いました。

特別講演に続き、京都市消防局右京消防署の予防課長さん

を初め署員の方々より、実地訓練がありました。これは人形を使った心肺蘇生法と電氣的な機械を使ったAED(自動体外除細動器)の使い方方を参加者全員で実践しました。心筋梗塞や不整脈等で心臓が止まった場合は、一秒でも早くその現場に居合わせた人が、救命処置を行う事が大切であること、そしてそれで人の命を救う事が出来るという事でした、私も実際そうゆう場面に遭遇しなければ分からないと思いますが、落ち着いて救命処置ができたらと思います。

二日目は、午前五時三十分不起床し朝のお勤め朝食の粥座(しゆくざ)のために花園会館より歩いて隣の本山妙心寺へと向かいました。

南門より入場し、山門・仏殿・法堂へと進みました。それぞれに格式をもつ塔頭が荘厳な雰囲気を出しています。妙心寺はもともと離宮

だったのを花園上皇様が禅寺に改めたとの事で、庭園もすばらしいものでした、またこのあたりは四季の花々が咲くことで花園と言う名前がついたそうです。

生まれてからこのような大

きなお寺を目にしたのは、初めてでしたが全国三千四百ヶ寺の総本山と言う事ですこいなと思えました。天井一面には八方にらみの竜が描かれている法堂では和尚さん方の御指導で座禅を行いました。ここでは静かに座って体と心と呼吸を整えました。

次に食堂で朝食の粥座を作法にのっとり頂ました。その後は、花園会館に戻り前日の研修に引き続き、避難訓練消火器と消火栓による消化放水訓練と救急搬送や地震体験車、野外炊き出しを体験しました。

その日は台風十一号が九州接近したこともあり急ぎ帰路につきましました。わが故郷直川へは、京都から約八百kmJRを乗り継いで約6時間でした。今回本山での青壮年部大会へ参加をさせて頂き、大変心に残る良い研修をさせて頂きました。皆様もぜひ機会があれば、『花園』本山妙心寺へお参りになりられますようお勧め致します。

最後に『一日一度は静かに座って、体と心と呼吸を整えましょう、今生かされている自分に感謝し報恩の行を積みましよう』

合掌 ありがとうございます。





後藤 保代さん①	後藤 久士さん①	古元 聖人さん②	桜井 孝さん②	桜井 米士さん②	桜井サトエさん①	桜井 有一さん①	桜井ツガ子さん①	佐竹 徹幸さん②	佐竹 伸幸さん①	佐脇 廣栄さん②	志賀トシエさん③	志賀 千鶴さん①	志賀 満さん①	柴田由美子さん①	柴田 弘さん①	下川シゲコさん①	下川 貴大さん①	新留 正次さん①	新留 好乃さん①	杉野 良雄さん①	簀戸 功吉さん②	簀戸 直子さん②	簀戸 長生さん②	簀戸 長太郎さん②	簀戸沙代子さん①	簀戸 茂一さん①	簀戸サヨ子さん①	簀戸 淳子さん①	簀戸 寅夫さん①	簀戸千枝子さん①	染矢 節子さん②	染矢 朝子さん②	染矢 博正さん②																																																														
染矢 一也さん②	染矢 房江さん②	染矢 真紀さん②	染矢 豊喜さん①	染矢 文代さん①	染矢憲一朗さん①	みづのしゅんいちろうさん①	高橋 慶太さん②	高橋 忠男さん②	高原チナミさん②	竹尾トモ子さん①	竹下 好子さん②	武田フサエさん①	武田 守さん①	武田 雄二さん①	武田 逸雄さん①	竹田 金作さん①	竹中サツキさん②	竹中 和枝さん②	竹元 詔二さん②	田代 史乃さん①	立箱 功さん①	立箱 貴美恵さん①	立箱 光夫さん①	立箱 和人さん①	田中 隆一さん①	田中 嘉子さん①	田中 嘉子さん①	三股太恵子さん②	谷崎 百代さん②	田野 冲義さん②	鉄山 昌美さん②	戸高 壽生さん③	戸高 勝馬さん②	戸高小恵子さん②																																																													
戸高 浅生さん②	戸高 直人さん②	戸高 忠さん①	戸高 松栄さん①	戸高 茂子さん①	戸高 結花さん①	富高 和夫さん②	富永 眞光さん①	富永千恵子さん①	中岡 富男さん①	中岡 潤子さん①	長田 秀夫さん①	長田 文明さん①	永富マツエさん②	長友 玉美さん①	成松 鈴子さん①	鳴海 延子さん②	鳴海トキ子さん②	鳴海吉三郎さん②	鳴海 君子さん②	高橋礼美代さん②	鳴海 信吾さん②	鳴海 一悦さん②	鳴海 千里さん②	鳴海 泰代さん②	富高タツミさん①	鳴海 隆子さん①	鳴海 陽子さん①	鳴海千恵子さん①	野村 浩史さん①	羽明貴美子さん①	羽明 忠義さん①	羽明 忠夫さん①	橋迫香代子さん②																																																														
橋本アサミさん②	林 由美さん⑩	林 壽子さん③	林 安子さん①	林 亀さん①	原 豊喜さん①	飛河 清水さん②	泥谷 藤美さん①	飛田キヌエさん②	飛田 恵子さん①	飛田 美枝子さん①	飛田 文男さん①	飛田 清馬さん①	飛田 茂子さん①	飛田 幸平さん①	飛田 幸平さん①	平井 均和さん①	平井 延子さん②	平井美代子さん②	飛田 幸平さん①	成松 鈴子さん①	鳴海 延子さん②	鳴海トキ子さん②	鳴海吉三郎さん②	鳴海 君子さん②	高橋礼美代さん②	鳴海 信吾さん②	鳴海 一悦さん②	鳴海 千里さん②	鳴海 泰代さん②	富高タツミさん①	鳴海 隆子さん①	鳴海 陽子さん①	鳴海千恵子さん①	野村 浩史さん①	羽明貴美子さん①	羽明 忠義さん①	羽明 忠夫さん①	橋迫香代子さん②																																																									
星野 眞澄さん①	松井 文生さん①	近藤 咲美さん②	松田 昭治さん①	三浦 キミさん②	三浦 幸一さん①	三浦 ツジさん①	三浦 伸一さん①	三浦 清美さん①	三浦 あみさん①	水久保キク江さん②	水久保光夫さん②	水久保好子さん②	御手洗シズエさん②	御手洗正雄さん②	岡崎 郁代さん②	御手洗恭子さん①	御手洗喜義さん①	御手洗郁子さん①	御手洗欣也さん①	御手洗郁子さん①	御手洗晴視さん①	御手洗利夫さん①	御手洗 登さん①	御手洗 環さん①	宮下 清巳さん①	宮下 浩一さん①	宮脇 更生さん②	宮脇 晃さん①	村上 弥策さん①	村上 五月さん①	村西 栄二さん②	元田美佐子さん②	星野 延子さん①	星野喜三男さん②	古矢 長生さん①	深田 千代さん①	広田今朝夫さん①	広瀬 宏子さん①	広瀬 博信さん①	広瀬 幸子さん①	広瀬恵美子さん①	広瀬伊久生さん①	広瀬 芳子さん②	広瀬 早智子さん②	広瀬 登代子さん②	広瀬 美さん②	謙治さん②	鳴海 君子さん②	高橋礼美代さん②	鳴海 信吾さん②	鳴海 一悦さん②	鳴海 千里さん②	鳴海 泰代さん②	富高タツミさん①	鳴海 隆子さん①	鳴海 陽子さん①	鳴海千恵子さん①	野村 浩史さん①	羽明貴美子さん①	羽明 忠義さん①	羽明 忠夫さん①	橋迫香代子さん②																																	
森神 喜伴さん②	森下 満さん①	守永 晃男さん①	柳井久美子さん④	柳井由美子さん③	柳井 滋敏さん②	柳井 昌之さん②	柳井 清治さん②	柳井 まゆみさん②	柳井 律子さん②	柳井 道則さん②	柳井 節子さん②	柳井 淳さん①	柳井 直人さん①	柳井 あかりさん①	柳井 為義さん①	柳井 孝義さん①	柳井 美樹さん①	柳井 登志子さん①	柳井 順一郎さん①	柳井 まゆみさん①	柳井 邦宏さん①	柳井 昇さん①	柳井 晴美さん①	柳井 為義さん①	柳川 隆徳さん②	矢野 侃可さん⑩	矢野 恵子さん②	矢野 尚武さん②	矢野 久江さん①	やのみきかさん①	矢野 夏穂さん①	矢野 和奈さん①	矢野 眞澄さん①	松井 文生さん①	近藤 咲美さん②	松田 昭治さん①	三浦 キミさん②	三浦 幸一さん①	三浦 ツジさん①	三浦 伸一さん①	三浦 清美さん①	三浦 あみさん①	水久保キク江さん②	水久保光夫さん②	水久保好子さん②	御手洗シズエさん②	御手洗正雄さん②	岡崎 郁代さん②	御手洗恭子さん①	御手洗喜義さん①	御手洗郁子さん①	御手洗欣也さん①	御手洗郁子さん①	御手洗晴視さん①	御手洗利夫さん①	御手洗 登さん①	御手洗 環さん①	宮下 清巳さん①	宮下 浩一さん①	宮脇 更生さん②	宮脇 晃さん①	村上 弥策さん①	村上 五月さん①	村西 栄二さん②	元田美佐子さん②	星野 延子さん①	星野喜三男さん②	古矢 長生さん①	深田 千代さん①	広田今朝夫さん①	広瀬 宏子さん①	広瀬 博信さん①	広瀬 幸子さん①	広瀬恵美子さん①	広瀬伊久生さん①	広瀬 芳子さん②	広瀬 早智子さん②	広瀬 登代子さん②	広瀬 美さん②	謙治さん②	鳴海 君子さん②	高橋礼美代さん②	鳴海 信吾さん②	鳴海 一悦さん②	鳴海 千里さん②	鳴海 泰代さん②	富高タツミさん①	鳴海 隆子さん①	鳴海 陽子さん①	鳴海千恵子さん①	野村 浩史さん①	羽明貴美子さん①	羽明 忠義さん①	羽明 忠夫さん①	橋迫香代子さん②
矢野カヨ子さん①	山口三重子さん①	山口 直哉さん①	山下嘉誉子さん①	山下 雄平さん①	山下 一博さん①	神田 薫さん①	山田 桂子さん②	山田 牧江さん①	山田 千菜美さん①	山畑 実さん①	山畑 友美さん①	山畑 浩子さん①	山本 敏子さん②	山本 鈴代さん②	山本 和代さん②	山元 都さん②	吉内久美子さん②	吉内 喜代さん②	吉田 富江さん②	吉田 勝子さん①	吉田 禮子さん②	竹内 弘樹さん①	竹内 春道さん①	吉田 昭子さん②	吉田 邦子さん②	渡邊 靖子さん①	矢野カヨ子さん①	山口三重子さん①	山口 直哉さん①	山下嘉誉子さん①	山下 雄平さん①	山下 一博さん①	神田 薫さん①	山田 桂子さん②	山田 牧江さん①	山田 千菜美さん①	山畑 実さん①	山畑 友美さん①	山畑 浩子さん①	山本 敏子さん②	山本 鈴代さん②	山本 和代さん②	山元 都さん②	吉内久美子さん②	吉内 喜代さん②	吉田 富江さん②	吉田 勝子さん①	吉田 禮子さん②	竹内 弘樹さん①	竹内 春道さん①	吉田 昭子さん②	吉田 邦子さん②	渡邊 靖子さん①																																										

ありがとうございました

## 妙心寺開山無相大師650年遠諱法要の檀信徒団体参拝のお知らせ

—— 平成21年10月9日に佐伯市から500名の募集で本山参拝が計画されています ——

### ◆ 日 程 (3泊4日)

10月 7日	佐伯⇒大分空港⇒伊丹空港⇒東大寺（奈良）⇒唐招提寺（奈良）⇒吉野泊
10月 8日	吉野⇒吉野山（世界遺産）⇒高野山⇒京都泊
10月 9日	京都⇒本山妙心寺650遠諱法要⇒大阪市内観光⇒ダイヤモンドフェリー泊
10月10日	大分港⇒佐伯

◆ 費 用 …………… 89,000円

◆ 募集人数 …………… 45名

◆ 募集期日 …………… 平成20年4月～21年9月まで

◆ 旅行代理店 …………… JTB大分支店



これまでも大勢の檀信徒が本山参拝をしています。50年前の開山無相大師600年遠諱には出雲・宮島・伊勢・高野山・奈良・京都・天橋立などの観光地を巡りご遠諱法要にお参りしています。当時の名簿には正定寺から小野広太さん・三浦ケイさん・三浦増太郎さん・佐竹寅吉さん・染矢伊勢蔵さん・小野清さん・小野スエさん・山畑稔さんの7名が参拝している様です。50年に一度の開山さまのご遠諱に是非ご参拝の計画をたてて正定寺40名の皆さまと一緒に参拝いたしましょう。

私が住職してからは昭和61年の「妙心寺創建650年及び中興第6世雪江禅師600年遠諱」平成7年の「妙心寺花園法皇650年及び第4世日峰禅師550年遠諱」が有りました。また今まで参拝なされた方々にはお釈迦様より受け継がれた「血脈（戒名）」が授けられています。

岩佐タズエ  
安藤静代  
赤尾清人

第1回  
正定寺団参  
昭和62年

御手洗シズエ  
御手洗喜義  
廣瀬繁夫  
廣瀬綾子  
竹中相馬  
武田守  
武田フサエ  
竹下正  
竹尾トモ子  
竹尾育人  
久保田弘  
久保田新  
河野チソ  
河野逸

遠諱  
昭和61年

鳴海三郎  
鳴海幸太郎  
鳴海ケイ  
鳴海国義  
鳴海キヌ子  
仲宮正子  
長田蘭子  
戸高貴嘉男  
谷崎松雄  
谷崎マツ  
武田フサエ  
高野里江  
高須賀芳包  
志賀トシエ  
久保田新  
菊池シヲ  
川野等  
河野花子  
河野チソ  
川野民枝  
河野逸  
加藤みゆき  
加藤太郎  
甲斐八重子  
甲斐恵美子  
小野サツキ

今までの参拝者及び  
授戒者

〈家族みんなで読みましょう〉

鳴海マスエ  
鳴海 ヨネ  
松下 初江  
柳井富美江  
山下 亀  
渡辺 昭子  
甲斐喜久恵  
甲斐 辰巳

第2回  
正定寺団参  
昭和63年

鍵野 征子  
後藤 信子  
柴田 光人  
實戸 重郎  
實戸ヨシ子  
高橋喜久江  
竹下 正  
竹下 好子  
竹中ミサヲ  
竹元タマエ  
飛田キヌ江  
飛田 礼子  
三浦 キミ  
三浦 義男  
柳井 良子  
渡辺 昭子  
渡辺和喜子

第3回  
正定寺団参  
平成2年

小野 明美  
小野 郁代  
小野 宗仁  
小野ハツエ  
甲斐恵美子  
甲斐キクエ  
甲斐ツマ子  
甲斐 照光  
甲斐ミチエ  
佐藤 昭子  
竹下 正  
竹下 好子  
武田登喜子  
武田フサエ  
武部由美子  
野々下春子  
平井カズエ  
平井 正  
山岡 ツイ  
渡辺 恭子

第4回  
正定寺団参  
平成4年

池部 尊則  
石井 サワ  
五十川キミエ  
岩佐キヌ江  
甲斐恵美子  
甲斐 照光  
加藤 愛子  
久保田正巳  
櫻井 加代  
柴田 光人  
竹下 正  
竹下 好子  
鳴海 勝子  
鳴海吉三郎  
鳴海 豊子  
飛田キヌ江  
星野 延子  
吉田今朝子  
吉田 春道  
渡辺 昭子  
渡辺 賢  
渡辺 徳正  
渡辺和喜子

洞明寺授戒  
平成5年

安藤 金喜  
安藤 照子  
小野 ウメ  
小野シズ子  
小野シユン  
小野 宗仁  
小野マキ子  
甲斐恵美子  
甲斐 照光  
川野 君江  
河野 豊美  
河野 林  
木下ユキ子  
久保田 与  
久保田キヨエ  
高須賀スミ子  
武田タツエ  
長田 秀夫  
永富マツエ  
鳴海 勝子  
鳴海吉三郎  
林 一人  
林 寿子  
飛田タケ子  
飛田 吉夫  
平井真理子  
柳井 孝義

遠諱  
平成7年

柳井マキエ  
矢野 美代  
山元 都  
吉内 喜代

安藤 克子  
安藤 喜夫  
小野アキ子  
小野 文永  
小野美智治  
甲斐恵美子  
甲斐 照光  
加藤 太郎  
加藤みゆき  
久保田和久  
染矢 重信  
染矢 房江  
高須賀スミ子  
高須賀芳包  
竹尾 育人  
竹尾トモ子  
竹下 正  
竹下 好子  
武田フサエ  
長田 秀夫  
鳴海 勝子  
鳴海吉三郎

第5回  
正定寺団参  
平成9年

林 一人  
林 寿子  
星野 延子  
御手洗シズエ  
矢野 薫  
山畑 静子  
山畑 徹  
山元 都  
渡辺 昭子  
岩崎カネ子  
甲斐喜久恵  
甲斐 辰巳  
小野シマ子  
小野 庫太  
小野 公子

五十川キミエ  
大竹 琴美  
小田木布子  
甲斐恵美子  
川野久美子  
川野さやか  
河野トシ子  
河野 豊美  
河野 林  
久保田キヨエ  
久保田 操  
山元 都

普現寺授戒  
平成11年

吉田マキエ  
渡辺 昭子  
岩崎カネ子

第6回  
正定寺団参  
平成16年

小田木フミ子  
久保田嘉博  
竹下 正  
竹下 好子  
安藤 定枝  
安藤 博基

五十川キミエ  
大竹 琴美  
小田木布子  
甲斐恵美子  
川野久美子  
川野さやか  
河野トシ子  
河野 豊美  
河野 林  
久保田キヨエ  
久保田 操

その他の本  
山役員研修

佐藤美佐子  
染矢 文代  
竹尾トモ子  
竹下 正  
竹下 好子  
武田フサエ  
戸高 茂子  
戸高 好子  
藤原 健哲  
藤原 悠晃  
星野 延子  
御手洗好子  
村形 麻美  
柳井 政子  
柳井美代子  
矢野 薫  
矢野 侃可  
山元 都  
吉田 富江  
渡辺 昭子  
岩崎カネ子  
小野シマ子  
長田 秀夫  
吉内 喜代  
河野 豊美  
村西 栄二  
小田木聖孝

## 平成20年に迎える故人の年忌追善法要のご命日

年忌法要を土・日・祝日の期日に営む場合は、遅くとも1ヶ月前にはお知らせください。  
また、お知らせしています故人の戒名・命日などに間違いがある場合はお知らせください。

命日	回忌	地区	当時の施主	故人
4月20日	50回忌	椀 杭	御手洗利夫	兵 作
4月25日	7回忌	池 船	越智 久子	茂
4月28日	13回忌	内 水	戸高 忠	竹 男
4月29日	1回忌	尾 浦	鳴海 由久	誠
5月 3日	33回忌	福 岡	安藤 延男	定
5月 6日	33回忌	中 道	安藤 昭三	源 七
5月 7日	1回忌	椀 杭	工藤 哲生	けい子
5月 9日	17回忌	市屋敷	柳井 淳	岱 作
5月10日	7回忌	上の地	小野 道夫	ツネ子
5月12日	25回忌	堂 師	伊東 好文	タ カ
5月17日	50回忌	別 府	宮脇 護	徳三郎
5月19日	50回忌	市屋敷	松下 弘敏	
5月25日	7回忌	王子丸	守永 親行	弘 子
5月27日	13回忌	久留須	柴田スミ子	治
5月29日	50回忌	岸の上	櫻井伊佐夫	喜三郎
6月 4日	50回忌	市屋敷	柳井 繁保	ミ サ
6月 6日	17回忌	向船場	星野 延子	文 雄
6月11日	7回忌	大分市	岡部 数子	勝
6月12日	50回忌	大 鶴	久保田 泰	才二郎
6月15日	3回忌	岸の上	加藤 隆美	太 郎
6月16日	17回忌	上の地	石川 栄子	シ ゲ
6月21日	25回忌	椀 杭	工藤 信幸	矢
6月21日	50回忌	大 鶴	川野 香	
6月22日	1回忌	大分市	柳井 邦宏	美代子
6月24日	33回忌	長 崎	児玉 豊	イ チ
6月24日	50回忌	矢 伍	小野 常喜	善五郎
6月26日	1回忌	延岡市	河野 宏	ト ミ
6月27日	33回忌	吹 原	矢野 照雄	正 樹
6月29日	7回忌	大分市	長田加代子	満 弘
7月 2日	33回忌	吹 原	宮下 与	今朝五郎
7月 3日	3回忌	延岡市	大津 健児	繁 夫
7月 7日	25回忌	堂 師	安藤 宗奉	セ イ
7月 9日	1回忌	中 山	渡邊 靖子	幸 則
7月 9日	25回忌	堂 師	廣瀬 博信	康 夫
7月13日	50回忌	椀 杭	工藤 正幾	宇三郎
7月17日	50回忌	久留須	安藤 博基	マ チ
7月18日	13回忌	久留須	安藤 武雄	ト メ
7月20日	7回忌	大分市	泥谷 藤美	謹
8月 3日	33回忌	上の地	岩佐タズエ	新 一
8月 4日	3回忌	堂 師	廣瀬 豊喜	松 行
8月 4日	33回忌	神の原	安藤 加	角 治

命日	回忌	地区	当時の施主	故人
1月 2日	13回忌	大分市	甲斐 茂喜	ニ キ
1月 6日	33回忌	久留須	簀戸 功吉	義 寿
1月 6日	50回忌	神 栗	武田 静	秀 樹
1月11日	1回忌	大 阪	森神 喜伴	令 子
1月13日	7回忌	江内河	河野 林	チ ソ
1月18日	25回忌	内 水	小野 廣太	タ キ
1月24日	1回忌	岸の上	簀戸 猪文	貴野枝
1月27日	3回忌	市屋敷	柳井 清水	ナミ子
2月 5日	50回忌	神 栗	甲斐慶二郎	カ ツ
2月 6日	1回忌	岸の上	簀戸 猪文	武
2月 6日	7回忌	堂 師	廣瀬 松行	千代子
2月 8日	13回忌	横 川	大原 昇	アヤ子
2月11日	25回忌	大 鶴	久保田武男	泰
2月12日	33回忌	大 鶴	三浦 伸一	ケ サ
2月14日	17回忌	中 道	安藤 慶喜	新
2月25日	50回忌	尾 浦	木下保治郎	好 敏
2月26日	1回忌	細川内	御手洗晴視	マサエ
2月28日	1回忌	大分市	櫻井 淳一	豊
3月 5日	3回忌	上の地	小野今朝子	忠
3月 6日	7回忌	市屋敷	安藤 智公	博
3月 6日	13回忌	長 崎	田代 史乃	児玉チヨ子
3月12日	50回忌	内 水	長谷 英雄	カ ネ
3月13日	7回忌	神 栗	森下 修	ミサ子
3月17日	33回忌	上の地	小野 道夫	恒 記
3月19日	3回忌	海 崎	吉田 努	憲 司
3月21日	17回忌	立 長	後藤 一日	佐 市
3月24日	33回忌	柚の原	小野 富生	茂 喜
3月25日	3回忌	羽木蜷	泥谷 新一	マスエ
3月28日	17回忌	向船場	星野金一郎	金 幸
3月30日	17回忌	城 南	吉田 孝次	ヤ ス
3月30日	17回忌	柚の原	染矢 重信	定 雄
3月30日	25回忌	間	柳井 茲敏	静
4月 1日	1回忌	柚の原	染矢 一也	重 信
4月 5日	7回忌	兵 庫	園田ツヤ子	正
4月 5日	17回忌	神 栗	甲斐 興宣	千 秋
4月 5日	17回忌	大 阪	森神 喜伴	澤
4月 5日	17回忌	堂 師	安藤 俊二	陽 子
4月10日	1回忌	岸の上	簀戸 展	サツエ
4月11日	7回忌	岸の上	羽明 忠夫	登
4月14日	13回忌	久留須	安藤 廣美	キミエ
4月16日	3回忌	岸の上	簀戸 健	春 生

〈家族みんなで読みましょう〉





# 第2回 おのりょうくつのは 黄龍窟杯 グラントゴルフ大会

十月四日（木）佐伯市弥生多目的グラウンドで「第2回黄龍窟杯GG大会」が第2部花園会主催で開催されました。佐伯市内十三ヶ寺から寺院代表一五〇名の花園会員が参加して優勝を目指して熱戦が繰り広げられました。

正定寺から矢野侃可さん・竹下好子さん・渡辺昭子さん・星野延子さん・御手洗好子さん・久保田キヨエさん・五十川キミエさん・小野シマ子さん・小田木布子さん・平井文江さん・川野久美子さんの十一名が二チームに分かれて参加致しました。残念ながら入賞は逃しましたが、部内の皆さんと楽しい一日を過ごしました。



挨拶をする養賢寺・黄龍窟老大師



主催者挨拶をする柳井第2部花園会長（瑞祥寺）



開会の挨拶をする瑞祥寺宗務支所長



小野シマ子さん



川野久美子さん



福谷第2部女性部部长（願成寺）

〈家族みんなで読みましょう〉